



2学期が始まりました

夏休みが終わり、2学期が始まりました。1年間で一番長い学期、たくさんの大きな学校行事がある学期です。しかし、今学期も残念ながら、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた形での始まりでした。「まん延防止等重点措置地域」となった中でしたので、1学期以上に感染症対策をしっかりと取りながら、できる限りの対策をしての始業でした。ご家庭でも話が出ていたのでしょうか、児童もそうした状況をしっかりと感じている様子で、1学期以上に感染症対策に対しても真剣に取り組む様子が見られていました。

始業式では、2・4・6年児童代表から「二学期に頑張りたいこと」の発表がありました。学習についての目標とともに、やはり大きな学校行事である運動会を頑張りたいと、どの児童も言っていました。児童の強い想いを感じました。良い形で、安全に安心できるよう、児童の想いもかなうような運動会を作り上げていこうと思っております。それ以外にも、県外に出ていく大きな修学旅行、県外旅行、1～4年生の県内の遠足、校内持久走大会などもあります。みんなで行事に参加できるように、そして、行事を通して大きく成長できるように感染症対策をしっかりと行いながら2学期の教育活動を進めていきたいと思っております。



保護者の皆様のご理解とご協力、引き続きよろしくお願いたします。

水泳授業が無事終了

6月4日のプール開き以来、夏休みを挟んで3か月経ち、9月7日（火）にプール終いとなりました。昨年度は、感染症によりプールの開設は見送られ、2年ぶりのプールの開設。今年度もコロナ禍の中という状況は変わりませんでした。感染症への対応方法が見えてくる中で、始める前にしっかりとプールでの授業の進め方・受け方など、教室で学び、対策を行ったうえで授業を行いました。マスクを外しての授業ということで社会的距離を保ちながら、私語を慎みながら授業を受けていました。それでも、水の中は気持ちいいもの。時折抑えきれない歓声も上がりましたが、今シーズンの水泳や水遊びの授業は無事終了となりました。2学期に入ってから、今年度の泳力を学年ごとに確かめ、次年度への目標を新たに作る姿がありました。今後もこうした対応での授業が続くことも考えられます。しかし、今年度の様子を見る限り、本校の規模であれば、次年度からもコロナ禍の中でもしっかりと対策を取りながら授業が進められると思われました。



いざという時、考えて行動できる児童に…

9月9日（木）に、避難訓練が行われました。1日の防災の日に合わせて計画しておりましたが、諸事情あり、この日の実施となりました。約100年前、1923年9月1日に起きた関東大震災を教

訓に、休み時間に大きな地震が起きたことを想定した訓練でした。残念ながら今年度初めての休み時間での訓練で、緊張感が足りない面もありましたので、講評で児童に次のような話をしました。

今から 10 年前に起きた東日本大震災で「釜石の奇跡」と呼ばれた出来事がありました。壊滅的な被害が起きたこの地区の小中学生が全員無事に避難できていたのです。それはなぜかという、この地域で日ごろから行われていた避難訓練を含む防災教育を学んだ子どもたちが、学んだことを当たり前実践していたからです。自らの想像力を働かせ、どうしたら自分の命を守ることができるのかをひとりひとりが考え実行していたからに他なりません。皆さんにもぜひ、そうなってもらいたいと思います。

今後も何回か避難訓練が行われる予定です。その時に少しずつそうした行動がとれるようになってもらいたいと思います。そうした実効性のある訓練にしていきたいと思います。

運動会に向けて

25 日の運動会に向けて、9日（木）から運動会の練習を始めました。今年度もコロナ禍の中での開催ということで、午前中のみで感染症対策をしっかりととりながらの開催となります。演技中はしっかりと距離をとりながらマスクを外して行ったり、密になる状態をできるだけ避けるために入退場を簡素にしたりと、様々工夫して行っております。そうした中、コロナ禍で行われる特別な運動会を、特別すてきな運動会にするべく、児童全員が頑張っており練習に取り組んでいます。いよいよ明日は本番です。練習の成果をしっかりと発揮して「一致団結 流した汗が 金メダル」のテーマにそって頑張ります。どうぞ、頑張る姿に大きな拍手を。そして、心の中で大きな声援をお願いします。

今学期のリーダーたち

2 学期のリーダーが決まりました。全校集会の折、各学級の委員長・副委員長に任命書を渡しました。一番長い学期、様々な学校行事がある学期です。各学級のリーダーにクラスの団結を期待したいと思います。それと共にそのリーダーを支えていくフォローアップにも期待していききたいと思います。

学級役員

学年	委員長	副委員長
2 年		
3 年		
4 年		
5 年		
6 年		

願いを込めて…

9月9日（木）に5年生が、ぶどう祭りの祭礼で焚かれます護摩木に願い事を書きました。毎年勝沼地区の小学校5年生が行っており、輪番で勝沼CATVがその模様を取材しますが、今年度、その取材が勝沼小に当たりました。このような状況の中での願い事と言うことで、新型コロナウイルス感染症の終息を願う児童がやはり多かったです。その他、ひとりひとりの願い事をしっかりと護摩木にしたためていました。ぶどう祭りで焚き上げられ、願いが叶うことと思います。

